

PRESS RELEASE

TECHSPEC® MercuryTL™ 液体レンズ実装テレセントリックレンズ - 素早いピント調整が可能

テレセントリシティと液体レンズの柔軟性を融合

2018年11月(東京都文京区) – 米国 Edmund Optics® (EO) の日本法人、エドモンド・オブティクス・ジャパン株式会社は、[MercuryTL™ 液体レンズ実装テレセントリックレンズ](#)の発売を開始した。このレンズは、テレセントリックレンズの画像性能と液体レンズの柔軟性を兼ね備えており、さまざまな用途で使用できる。被写界深度の調整を素早く行う必要のあるゲージ、計測、位置決めなどのアプリケーションに最適。



作動距離の素早い調整とテレセントリシティの維持

TECHSPEC® MercuryTL™ 液体レンズ実装テレセントリックレンズは、視差エラー（または立体視エラー）を引き起こさないなど、テレセントリックレンズ固有の特性を生かしながら、電子的にピント調整が可能な液体レンズを組み合わせている。液体レンズは、その曲率を変えることでテレセントリックレンズのピント調整を行う。この液体レンズを実装する設計により、作動距離範囲全体で、テレセントリシティ、ディストーション、画像性能を維持しながら、作動距離の素早い調整を行うことができる。実装されている液体レンズは、マシンビジョンに最適な素早いオートフォーカスを実現する。標準タイプのテレセントリックレンズでは素早いピント調整ができないのに対して、対象の物体に素早くピントを合わせることができる。

光学倍率 0.15X ~ 0.75X の範囲で 4 つのモデルをラインナップ

TECHSPEC® MercuryTL™ 液体レンズ実装テレセントリックレンズは、光学倍率 (PMAG) 0.15X、0.25X、0.37X、0.75X の 4 つのモデルをラインナップする。RoHS 指令準拠で C マウントに対応し、対応するセンサーフォーマットは最大で ½ 型、絞り範囲は f/10。Optotune 社製産業用レンズ用電気駆動レンズドライバーとヒロセ製ケーブル（いずれも別売り）を使用して、液体レンズへの電流を制御してピント調整を行う。TECHSPEC® MercuryTL™ 液体レンズ実装テレセントリックレンズとそのアクセサリ製品は、全品在庫販売体制で、お客様に短納期で供給する。

本製品の詳細は、下記ウェブページをご覧ください：

<https://www.edmundoptics.jp/f/mercurytl-liquid-lens-telecentric-lenses/37273/>

About Edmund Optics, Inc.

Edmund Optics® (EO) は、光学部品、画像、フォトン技術のリーディングカンパニーです。R&D、エレクトロニクス、半導体、製薬、バイオメディカルなど、世界中のマーケットをサポートしています。EO の製品は、DNA 分析から網膜による個人認証、また高速 FA 用途に至るまで、幅広いアプリケーションに用いられます。EO 最新の製造ケイパビリティとグローバル物流ネットワークの融合により、光学部品を在庫販売する No.1 サプライヤーとして、市場で認知されています。日本のお客様は、現地法人のエドモンド・オブティクス・ジャパン株式会社がサービスいたします。当社の製品ラインナップは、EO の日本語版総合カタログ、或いはウェブサイト (www.edmundoptics.jp) をご覧ください。